

topics

税制制度変更
理解を深める

01

当JA青色申告会では、8月4日、5日と夏季税務研修を行なった。初日には、薬師山正人税理士を講師に招き、確定申告書の作成のポイントや今年度から変更になった点を教わった。会員らは、変更点を聞き逃さない様、資料に目を通しながら聞き入っていた。

2日目は、青色申告初心者講習やe-taxに向けた準備、パソコンによる複式簿記入方法の三つの部門に分かれて研修をし、冬の申告書作成に向け準備を行っていた。



変更した制度を真剣に聞き入る会員ら

topics

令和二年産りんご
選果体制整える

02

令和2年産りんご販売を支える選果員らの為の説明会が、8月17日に行われた。

会場には79名が訪れ、今年はコロナウィルス感染防止の観点から全員が検温し、マスク着用で行われた。大場組合長は「コロナ禍ではありますが、何より皆様の健康が第一ですので、体調管理を徹底するようにお願いします。」と挨拶。今年から、出勤時に事務所入口で検温を行うようにするなどして、コロナ対策に努めながら選果を進めていく。



選果員に対して言葉をかける大場組合長

topics

相馬支会連看板更新

03

相馬支会連合会では、「ゼロ！フラン病」や「黒星病ゼロ！」といった文言が書いてある看板を相馬管内に11カ所設置している。その中の数カ所を更新する作業を8月17日に行った。

今回は2年ぶりの更新であり、新しく俳句形式を採用した。今年度新しく会長に就任した清野一基会長は「ユーモアある俳句にしたので、地域内外の方に注目して見てもらい、注意喚起と共に笑顔も届けたい。」と述べていた。



目立つように工夫し設置する役員ら

topics

家の経営改善へ

04

8月20日、GH農場評価を前相馬地区の柴田康平さんの作業場にて行った。

GHとはGAPの視点から農場が抱える課題を把握し、改善点を提案するものであり、その指導の資格を持つ農業振興課の三上拓哉指導員が行った。

当日は柴田さんへ三上指導員が60項目ほど質問をし、減点法にて評価していった。これから今回行った評価を基に改善を行い、GH農場評価の普及にも繋がるよう、活動を進めていく。



聞き取りを行う三上指導員

topics

高温障害多発に困惑

05

つがるの入庫が最盛期を迎える中、8月末から9月上旬の猛暑により日焼け果が多発した。

紫外線からりんごを守るため、葉取作業を遅らせている生産者が多いことから、入庫のピークも前年よりも1週間ほど遅くなっていた。

生産者らは「収穫が遅くなり柔らかくなくなったり、品質が悪くならないよう、適期収穫して消費者にいい状態で届けたい。」と話していた。



加工には多くの茶ヤケが見られていた



茶ヤケ、白ヤケ様々な被害が見られる



蚊帳を掛けて日焼け防止をする生産者も見られた

topics

全国大会特別賞受賞

06

湯口支所購買課では、全国JA-POP甲子園2020大会の自由創作部門で特別賞を獲得した。

今大会には去年初参加し、東北ブロックの銅賞をという成績を残したが、今回は83JAの165店舗参加した中で受賞することが出来た。

「去年よりもいい賞を受賞したことで自信になった。これからもPOPを使ってお客様に、商品をより分かりやすく販売していきたい。」と田中購買主任は述べていた。



2種の除草剤が使用目的ごとに紹介されている

topics

もち米豊作に安堵

07

令和2年産青年部もち米の収穫が9月9日に行われ、部員18名が参加した。

今年産は田植えの際に苗が育苗箱2枚分ほど流れてしまい、収穫量が心配されたが、約1トン収穫できたので例年並みに収穫出来た。

柴田康平部長は「当青年部の主力事業が無事終わってよかった。毎年楽しみにしてくれている人もいますので、早く店頭に並べたい。」と話していた。



鎌で刈取り取った稲も残さずコンバインへ